

サントリー学芸賞受賞 (芸術・文学)

〈音楽の国ドイツ〉の系譜学 シリーズ全 3 巻

3 冊揃価格 (本体価格)

25,740円 + 税 (1 アクセス・分売可)

※各巻 8,580円 + 税 (1 アクセス)

【第 1 巻】 2013 年 2 月刊 **紙版・品切れ**

〈音楽の国ドイツ〉の神話とその起源

ISBN978-4-7872-7328-4/ProductID:KP00059155

【第 2 巻】 2013 年 9 月刊 **紙版・品切れ**

民謡の発見と〈ドイツ〉の変貌

ISBN978-4-7872-7336-9/ProductID:KP00059154

【第 3 巻】 2015 年 1 月刊

絶対音楽の美学と分裂する〈ドイツ〉

ISBN978-4-7872-7368-0/ProductID:KP00059153



吉田 寛

東京大学大学院人文社会系研究科博士課程修了。
博士 (文学)。立命館大学大学院先端総合学術研究
科准教授。専攻は美学、感性学、表象文化論。著書
に『ヴァーグナーの「ドイツ」』(青弓社) など。

哲学、思想、美学、芸術、西洋近代史など

ジャンルを横断して〈ドイツ〉にまつわる定説に切り込んだ労作

〈音楽の国ドイツ〉というイメージはどのように誕生したのか——。

第1巻ではドイツ人が非音楽的民族と呼ばれ周辺国から蔑視されていたルネサンス期を始点に、ドイツの「国民音楽」創設を目指したドイツ語オペラ運動が盛衰する18世紀前半までを追う。第2巻では18世紀後半に発見された「民謡」がその後、ドイツ民族の精神的基盤となるまでのドラマティックな歴史のうねりを紐解く。第3巻で取り上げる19世紀ドイツは、ついに自他ともに認める〈音楽の国〉へと上り詰めたが、国家統一をめぐる覇権争いは〈ドイツ音楽〉の理念をも引き裂くことになった。そこから、「絶対音楽」をめぐる不協和音から近代ドイツのナショナル・アイデンティティが孕む捻れを照射する。ルネサンス期から19世紀までのドイツを音楽史、思想史、政治史などの側面から読み解く全3巻。

青弓社

〒162-0801 新宿区山吹町 337

TEL : 03-3268-0381

FAX : 0120-55-3746

MAIL : mail@seikyusha.co.jp

https://www.seikyusha.co.jp/



株式会社 紀伊國屋書店

デジタル情報営業部

TEL : 03-6910-0518/ict_ebook@kinokuniya.co.jp